

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	理学療法評価学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (3) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部2年		学期及び曜時限	前期 火曜3・4限	教室名	機能訓練室
担 当 教 員	山中彩葉	実務経験と その関連資格	8年間臨床勤務。運動器・中枢疾患中心に治療。学生指導や後輩指導も実施。			
《授業科目における学習内容》						
各評価の意義、目的を理解し、正確に実施することができる。必要な評価項目を想起することができる。 各評価手技の意義、目的、種類などを理解し、正確に実施することができる。 評価対象者の問題点の抽出を行うことができる。						
《成績評価の方法と基準》						
前期終了後の定期試験が 50% 、 実技試験が 50%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
「理学療法評価学」 金原出版 松澤正・江口勝彦 著 「ベッドサイドの神経の診かた」 南山堂						
《授業外における学習方法》						
色んな相手と練習をしていくこと。 慣れてきたら、環境や色んな状態を想定して実施しておく、より臨床に即した知識・技術が身につくと思います。						
《履修に当たっての留意点》						
2コマずつ進むので1回欠席すると一つの単元が飛ぶ形になります。欠席しないよう体調管理に努めてください。臨床に直結する内容になります。周りとの協力をしながら身につけてください。お互いに検査し合い、相手が不快にならないようにフィードバックすることも練習になります。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	授業を 通じての 到達目標	教科書を見ながら実施できる		教科書	予習:手指テストについて	
	各コマに おける 授業予定	Brunnstrom test				
第 17 回	授業を 通じての 到達目標	教科書を見ずに実施できる		教科書	予習:上田法について	
	各コマに おける 授業予定	Brunnstrom test・上田法				
第 18 回	授業を 通じての 到達目標	教科書を見ずに実施できる		教科書	復習:片麻痺検査の暗記	
	各コマに おける 授業予定	Brunnstrom test・上田法				
第 19 回	授業を 通じての 到達目標	教科書を見ながら実施できる		教科書	予習:SIASについて	
	各コマに おける 授業予定	SIAS				
第 20 回	授業を 通じての 到達目標	教科書を見ながら実施できる		教科書	予習:SIASについて	
	各コマに おける 授業予定	SIAS				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	授業を通じての到達目標	教科書を見ずに実施できる	教科書	予習:検査方法や判定基準の暗記
	各コマにおける授業予定	SIAS		
第22回	授業を通じての到達目標	教科書を見ずに判定できる	教科書	予習:検査方法や判定基準の暗記
	各コマにおける授業予定	SIAS		
第23回	授業を通じての到達目標	意識障害に対する検査の判定ができる	教科書	予習:認知機能・意識障害について
	各コマにおける授業予定	知能・意識障害に対する検査		
第24回	授業を通じての到達目標	知能検査を実施できる	教科書	予習:認知機能・意識障害について
	各コマにおける授業予定	知能・意識障害に対する検査		
第25回	授業を通じての到達目標	脳の解剖(障害部位と症状)について説明できる	教科書	予習:脳機能について
	各コマにおける授業予定	高次脳機能検査		
第26回	授業を通じての到達目標	脳の解剖(障害部位と症状)について説明できる	教科書	予習:脳機能について
	各コマにおける授業予定	高次脳機能検査		
第27回	授業を通じての到達目標	検査を実施できる	教科書	予習:脳機能について
	各コマにおける授業予定	高次脳機能検査		
第28回	授業を通じての到達目標	検査を実施できる	教科書	予習:脳機能について
	各コマにおける授業予定	高次脳機能検査		
第29回	授業を通じての到達目標	色んな人に対して検査が正確に実施できる	教科書	予習:各検査方法のおさらい
	各コマにおける授業予定	各種検査のまとめ、応用		
第30回	授業を通じての到達目標	色んな状態の人の判定ができる	教科書	予習:各検査方法のおさらい
	各コマにおける授業予定	各種検査のまとめ、応用		